



広島市議会議員
母谷たつりのり

- 臨時会
- 定例会
- 五輪招致検討委員会
- 草津沼田有料道路 遂に無料開放へ

謹啓

皆様、明けましておめでとうございます。

21世紀最初の一区切り、平成22年(2010年)が幕を開けました。昨年は政権交代が現実のものとなりましたが、財政規律を無視した44兆円を超える赤字国債増発で過去最高額となる92兆3千億円の来年度予算案は将来負担を含め国民にとって本当に「生活第一」となるのか注視しなければならないと思います。

また、マニフェストに掲げた高速道路無料化、こども手当、暫定税率廃止など政権公約の是非や米軍沖縄基地移転問題に加え鳩山首相、小沢幹事長の政治資金、献金問題など今年の通常国会は政局含みの大荒れとなり、激しい国会論戦が展開されると予想されています。いずれにしても7月に予定される参院選挙が今後日本の行方を占う重要な選挙であると同時に自民党の再起と政権奪還を懸けた一大決戦になることは間違いなさそうです。

今年が皆様にとってご健勝で幸多い一年となりますよう心からお祈りいたしております。 謹白



無料開放される草津沼田有料道路

検討委員会を設置しましたが、五輪憲章には1国1都市を基本として開催するという決まりがあり、このハードルをどのように乗り越えるのか注目されていました。こうした中、JOC(日本オリンピック委員会)は昨年末、「複数都市での共同開催は認められず、立候補は推薦できない」とIOC(国際オリンピック委員会)に確認の上、広島、長崎両市に伝えました。これを受けた秋葉市長は「広島市の単独開催を目指し、長崎市が協力する形になるかもしれない」と述べました。

その後、年が明けた1月12日、IOC前副会長の猪谷千春氏に面会し協力を依頼しましたが、やはり「**共同開催は困難**」との見解が示されました。

そもそもオリンピックの広島開催の必要性という議論はこれまでに全く抜け落ちており、秋葉市長の独断専行で進められていることは否定のしようがないところです。

また、実現には施設整備費、運営費、誘致活動費など数千億円規模の財政負担が必要とされています。現時点においても財政非常事態宣言を発し、再建途上の広島市でこのようなビッグイベントが実現可能なのかと問えば明らかに「ノー」であることに間違いはないと思います。それなら「何故このような言動をするのか」という大きな疑問が湧いてきます。それは来年春に予定される市長選挙の4選出馬を意識したパフォーマンスとの見方が大勢となっています。

平和問題を中心とした理念先行の**理想論**と五輪憲章のハードルを越えることや大規模な財政負担という**現実論**は広島市規模ではどうする事もできない隔たりがあり、共有することはできないと思います。

また、秋葉市長は最初の記者会見で「もし、駄目だった場合でもこの運動によって「広島」や「ヒロシマ」の知名度を高めることができる」と述べましたが、果たしてこの考え方は正しいのでしょうか。この発言は広島市長として甚だ品性、品格を欠くものであり、私は撤回を求めたいと思います。

臨時会〈平成21年11月19日〉

9月定例会終了直後から平成20年度の各会計決算審査を行う決算特別委員会(平成21年10月16日~11月10日)が設置され、その審議内容の可否を議決する臨時会が招集されました。その結果、平成20年度一般会計歳入歳出決算ほか22特別会計決算、水道事業決算、下水道事業決算、病院事業決算が認定されました。

しかしながら、**特別会計**にはまだまだ議論の余地も多く廃止すべきもの、削減すべきものが潜んでおり、真の財政再建を目指すためには思い切った改革が必要だと思えます。

また、水道事業、下水道事業において過去4年ごとの値上げが慣例化していたことを踏まえ、私は値上げを前提とした経営の矛盾点と効率的な事業経営に取り組むことをこれまでに幾度となく当局に説明、発言、質問し、ここ数年は定期的な値上げが行われなくなったことにその成果が表れたと自負しています。今後はさらに効率化を進めるとともに**両事業の一体経営**を目指すため予算、決算を合体させるべきだと考えています。12月定例会では水道料金▲0.51%の値下げを可決しました。

12月定例会〈平成21年12月8日~18日〉

12月定例会は当初、予算案2件、条例案11件、その他の議案131件が提案され、予算案では緊急雇用創出事業や生活保護費の増額、インフルエンザ対策など32億8千万円余りの補正予算が原案可決されたほか、条例改正案では議員、職員の給与・期末手当を**0.35月分減額**するなどその他の議案では新年度から公の施設を管理する新たな指定管理者の更新が議決されました。この議案については『平成18年度からの指定管理者導入に伴う財政、サービス面での具体的成果を尋ねる』議案質疑に登壇しましたが、当局からの論理的な答弁はありませんでした。引き続き説明責任を求めていきたいと思えます。

五輪招致検討委員会

秋葉市長は昨年10月、唐突に2020年(平成32年)の夏季オリンピックの開催都市として長崎市との共催で立候補を検討したいと表明しました。

この年は平和市長会議が核廃絶を目指す年と合致することから「平和五輪」を前面に出した開催を目指すというものです。

大阪府・大阪市、福岡、北九州両市と近隣市町に賛同を呼びかけ

草津沼田有料道路 遂に無料開放へ

昨年1月の市政報告薫風VOL34でお知らせしたとおり、草津沼田有料道路が今年3月20日午前0時から無料開放されます。市議会議員として初当選直後から取り組んだ西広島バイパスの渋滞緩和と草津沼田有料道路の無料化がやっと実現します。これまで商工センターと山陽自動車道五日市ICを結ぶ南北の有料道路として利用されてきました。今後は回数通行券の払い戻しや料金所の撤去工事などが行われる予定です。(裏面参照)

私が直接
ご返事します

あなたの声を聞かせてください
いい汗流そう! いい笑顔つくろう!

ご意見
ご要望は

母谷たつりのりホットライン

TEL.929-9002 info@motani.jp

草津沼田有料道路の無料化について お知らせ

草津沼田有料道路は昭和60年3月の供用開始から有料道路として利用してきましたが、
平成22年3月20日午前0時から無料化されますのでお知らせします。

なお、無料化後に料金所（田方・古田台）の撤去工事等に伴う交通規制を行うことになっています。現地に案内標示しますので、注意して通行していただきますようお願いします。

また、未使用の回数通行券については、無料化後に下記のとおり払戻しを行うことになっていますので、併せてお知らせします。



草津沼田有料道路の回数通行券の払戻しについて

払戻期間	受付時間	払戻受付場所	払戻方法
平成22年3月20日 ～平成22年6月30日 但し、日曜日・祝日等を除く	9:00 ～17:00	草津沼田有料道路 田方管理事務所 (西区田方三丁目677-1) 082-272-5682	・5万円未満は現金（口座振替も可能です） ・5万円以上は口座振替
平成22年7月1日 ～平成22年9月30日 但し、閉庁日を除く	9:00 ～17:00	広島市役所道路交通局道路部道路計画課 (中区国泰寺町一丁目6-34) 082-504-2361	・口座振替

草津沼田有料道路は、平成22年3月20日（土）の午前0時より無料化となります。
 草津沼田有料道路の回数通行券をお持ちで、払戻しを希望される方は、下記のとおり受け付けておりますので、お知らせします。

【払戻請求に必要なもの】

- ①払戻請求書 → 各受付場所、西区土木課、安佐南区土木課、佐伯区土木課に用意しております。また、広島市役所のホームページ（<http://www.city.hiroshima.jp/>）からダウンロードできます。
- ②印鑑 → 払戻請求書、領収証に印をいただきます。また、請求者が法人の場合は「会社印」をお願いします。
- ③未使用の回数通行券 → 回数通行券の表紙をつけたまま提出してください。表紙のない場合は、領収書等の購入金額がわかる書類を提出してください。（汚損等により判別し難いものや疑わしいものにつきましては、お預かりし、真贋鑑定を行うことがあります。なお、真贋鑑定の結果、偽造されたものであると認められた場合、警察に通報することがあります。）

【口座振替を行う際の注意】

- ①記載の確認 → 金融機関名、店舗名、預金種目、口座番号、口座名義等（誤記入の場合、支払いが遅れることがあります。）
 - ②口座名義は、払戻請求者と同一のものでお願いします。
- ※ 必要書類等を揃えられたうえで、書留での郵送による請求も受け付けます。
 (1) 口座振替のみとなりますので、払戻請求書への記入を確実に行ってください。
 (2) 平成22年9月30日必着で送付してください。

Challenge **21**

母谷たつり事務所

市議会 TEL.504-2227
 FAX.249-4010

〒731-5114 広島市佐伯区美鈴が丘西5丁目17番12号 TEL.929-9002 FAX.927-7080 E-mail info@motani.jp

広島市議会ホームページ

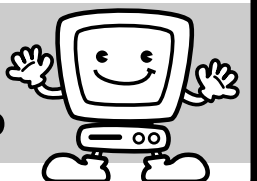
検索

検索してね！

母谷たつりホームページ

検索

<http://www.city.hiroshima.jp/gikai/index.html> <http://www.motani.jp>



「明るく、元気で、魅力ある広島」の実現！